

3-In-1静置・予備封止・本封止装置

商品番号: RB29



前書き

3-in-

1静置・予備封止・本封止装置は、真空電解液浸透、制御されたホットプレス、および繰り返し可能なパウチ型電池パッケージングを組み合わせた装置です。圧力と温度を調整可能で、ラボのパイロットラインや研究環境における信頼性の高いセル製造ワークフローを実現します。

[詳細を学ぶ](#)

用途	説明	主なメリット
パウチセル電解液注入	アルミラミネートパウチセルへの電解液注入後、真空アシストによる浸透をサポートし、電解液と電極シートの完全な結合を促進します。	真空処理を電池パッケージングワークフローに統合。
パウチセル注入後静置	注入後、真空引きおよび予備封止の前に0～9999秒の調整可能な静置段階を提供します。	関連するセル加工手順に合わせて滞留時間を設定可能。
パウチセルの真空予備封止	静置操作後、パウチセルのアルミラミネート外装を真空引きし、空気圧による熱予備封止を行います。	真空引きと熱圧着を同一装置で実行可能。
パウチ電池の本封止	パウチ電池のパッケージング工程における本封止機能を含みます。	本封止を静置および予備封止機能と統合。
円筒型電池の電解液処理	真空アシストによる電解液浸透機能を円筒型電池の電解液注入作業に適用します。	真空環境下での電解液と電極シートの接触をサポート。
電池研究開発およびパイロット開発	ラボでのセルプロセス開発のために、時間、圧力、温度、封止時間を調整可能です。	エンジニアリングチームに電池パッケージング条件を評価するための明確なプロセス制御を提供。

項目	仕様
サイト識別子	RB29
機能	本封止、静置、予備封止
対応電池タイプ	パウチ型電池および円筒型電池
主要プロセス	真空アシスト電解液浸透、注入・静置後のパウチセル外装の真空引きおよび熱予備封止
チャンパー材質	アルミ合金
チャンパー特性	耐腐食性、高剛性
静置時間	0-9999秒（調整可能）
静置圧力	調整可能
真空度	-95KPa以上（真空ポンプは別途手配）
シーリングヘッド材質	真鍮

項目	仕様
シーリングヘッド温度	室温～250℃（調整可能）
温度制御精度	±2℃
熱圧着圧力	0-8Kg/cm ² （調整可能）
熱圧着時間	0-99秒（調整可能）
封止幅	5mm（他幅はカスタマイズ可能）
封止ナイフ長さ	400mm
平行度検証	感圧複写紙を使用し、空気圧0.6MPa・200℃で均一な封止痕を確認
圧縮空気消費量	1封止あたり約0.2L
空気圧操作速度	≥180サイクル/時
加熱エレメント	500Wヒーターチューブ
加熱時消費電力	約1KW
電源	220V/50Hz
圧縮空気源	0.4-0.6Mpa
グローブボックス使用時	シリンダー動力源にはグローブボックス内と同じガスを使用すること
本体寸法	L710mm x W560mm x H640mm
電気ボックス寸法	L450mm x W400mm x H260mm
重量	約60KG